

令和8年1月末の犯罪発生状況



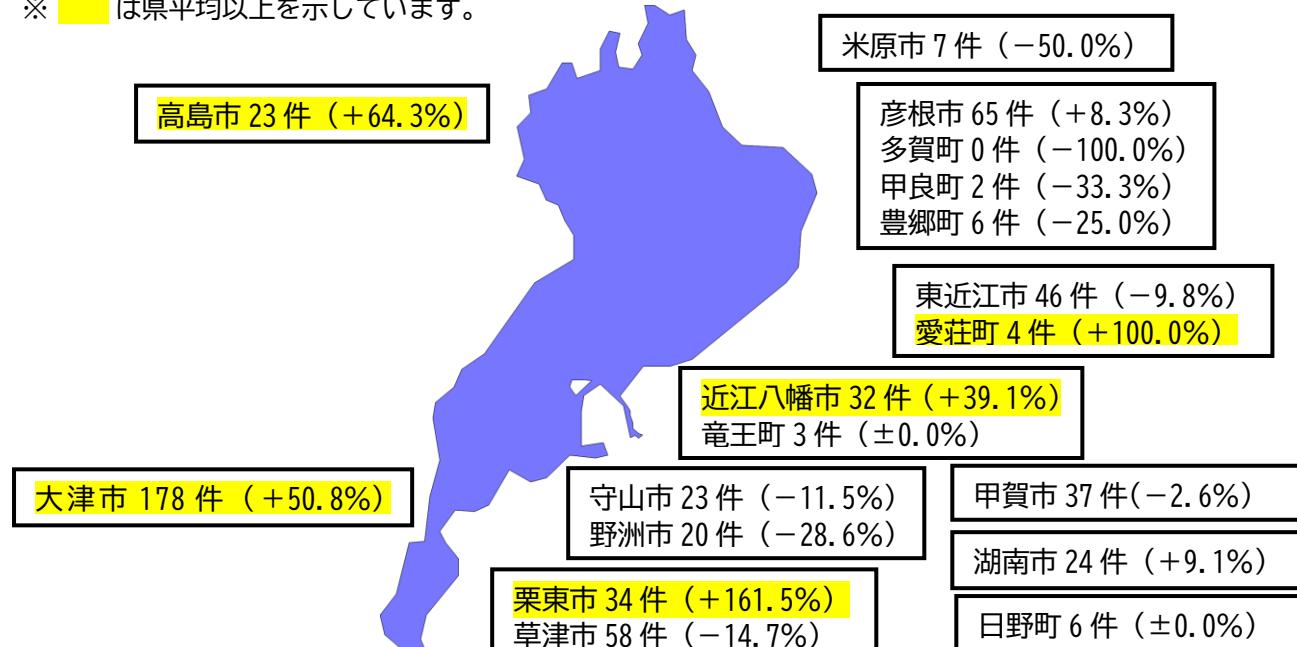
令和8年2月20日
(公社)滋賀県防犯協会

県内の刑法犯認知総数 627 件 (前年比+73 件 +13.2%)

※全国47都道府県中、滋賀県の認知総数は22番目、犯罪率は17番目に多い

<各市町の認知件数・前年比増減率>

※ ■ は県平均以上を示しています。



<犯罪率>

人口1万人当たりの刑法犯認知件数

県平均4.5件より高い市町

(全国平均5.0件)

- ①豊郷町8.7件
- ②彦根市5.8件
- ③高島市5.2件
- ④大津市5.2件
- ⑤長浜市5.0件
- ⑥栗東市4.9件

<前年比・増加犯罪>

(増加件数5位まで)

- ①詐欺+53件(131件)
- ②自転車盗+14件(83件)
- ③器物損壊+12件(50件)
- ④万引き+9件(101件)
- ⑤払出盗+9件(10件)
- ⑥不同意性交等+6件(6件)

<多発犯罪>

(50件以上)

- ①詐欺131件(+53件)
- ②万引き101件(+9件)
- ③自転車盗83件(+14件)
- ④器物損壊50件(+12件)

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況

1 特殊詐欺

- ・本年1月末の発生状況は49件(前年比+29件)、被害金額は約1億4,096万円(前年比+1億91万円)
高齢者(65歳以上)の被害は21件(全体の42.9%)、約8,857万円(全体の62.8%)
- ・1月中の発生は49件。うち、オレオレ19件、預貯金5件、架空料金請求16件、融資保証金1件、交際あっせん2件、その他3件、カード窃盗3件

2 SNS型投資・ロマンス詐欺

- ・本年1月末の発生状況は、SNS型投資詐欺18件(前年比+11件)、被害金額は約2億2,684万円(前年比+2億89万円)、SNS型ロマンス詐欺15件(前年比+3件)、被害金額は約1億729万円(前年比+3,592万円)うち投資名目13件約9,473万円、その他のロマンス等名目2件1,256万円

3 詐欺の手口

ニセ警察官を名乗るオレオレ詐欺が多発しています。

- ・この手口は、自宅の固定電話や携帯電話あてに電話をかけてきて、警察官等を名乗り、言葉巧みにLINEのビデオ通話に誘導し、ニセの警察官がニセ警察手帳やニセ逮捕状等を見せるなどして「あなたの口座が犯罪に使われている」「事件の容疑がかかっている」「守秘義務があるので誰にも言ってはいけない」等と言って不安にさせ、「口座の調査のためにお金を振り込む必要がある」等と言ってお金を振り込ませて騙し取るというものです。
- ・電話があれば、一度切って、自分で調べた番号や近くの警察に電話をしてください。
- ・国際電話番号などの知らない番号からの電話は取らないようにしましょう。
- ・防犯機能付電話機の使用や常に留守番電話にするなどの対策をしておきましょう。